

狙った女性から 異性として強く意識される方法

■女性を惚れさせる技術について

“どうしたら、気になった女性を惚れさせることができるのか？”

男としての生を受けたなら、誰しも考えたことのある最大のテーマの一つだと思います。私はこれまで、多くの女性と恋愛し、長年実践し、それを研究し続けてきました。

「あの子…可愛いなあ。あの子と、あ～んなことや、こ～んなことができたなら、、めっちゃ気持ちいいだろうなあ…。」

その思い（否、欲望）は、気になる女性を惚れさせる技術を習得すれば、実現可能です。

この技術さえ手に入れてしまえば、あなたが気に入った女性を自分に惚れさせ、その女性をデートに誘い出したり、その先にあるSEXを手に入れることも、夢ではありません。

- ✓気になる女性と、自然に会話できるようになって、
- ✓その女性から、飛びきりの笑顔を見せてくれて、
- ✓そんな反応が取れる自分が誇らしくて、
- ✓自分はイケてる！と確信できて、
- ✓もう、女性に困ることはない！と確信できて、
- ✓強い自信も持てるようになって、
- ✓気になる女性から応援されるようになって、
- ✓その子と付き合うことになって、
- ✓ずっと悩んでいた童貞コンプレックスも、その女性とのセックスで解消されて、

- ✓ 生きていることに希望が感じられて、
- ✓ 彼女のために、もっと頑張ろう！と、男としての喜びに満ち溢れる。

そんなことが、可能になります。

好きになった女性を自分に惚れさせ、

「あなたがいないと、、私、どうにかなっちゃう…っ！！」

そんなことを言われるまで、女性から求められるようになり
ます。

いかがでしょう？

少し、真剣に話を聞いてみる気になってきたのではないでしょ
うか？

ただ一つ、私が懸念していることがあります。

それは、、

この技術を使うことで、意図しない所で、あまりにも多くの女性を惚れさせてしまうため、あなた自身が、その選択肢の多さに苦しめられることになるのでは…？

ということです。

多くの女性を惚れさせてしまうと、いろいろ問題が発生します。

- ✓ 他の女性と仲良くしていることへの、惚れさせた女性からの嫉妬。
- ✓ 自分を争っての女性同士のいがみ合い。
- ✓ ついつい何股も掛けたくなってしまう、甘〜い誘惑。

などなど…。

挙げれば、キリがありません。しかし、あなたが、

「それでもいい！」

という覚悟を備えた方であれば、
どうぞ、この先を読み進めてみてください。

■女性を惚れさせるには？

のっけから、核心を突くテーマでお話していきます。

これは女性だけに限らず、あらゆる人間関係で上手くいかせるために、大切に持っておくべきマインドセット（哲学）です。
それは、

“相手の必要性を、満たす”

ということです。

抽象的なことを話しました。分かりやすいように、例を考えてみましょう。

蝉がミンミンと鳴いている真夏のある日。

Aさんは、

「冷たいコーラを飲みたい！」

と、強く思いました。

しかし、周りにはすぐにコーラを変えるようなコンビニや自動販売機はありません。その時、隣にいた友人のBさんは、冷たいコーラを持っていました。

「俺、コーラ2本持ってるから、これあげるよ。」

と、Bさんが、Aさんに、コーラを差し出せば、Aさんは、とても喜ぶます。高確率で、Aさんは、Bさんに、好感を覚えます。これが、**相手の必要性を満たす**、ということです。この原

理を、女性との恋愛に置き換えて考えてます。

■多くの女性に共通の必要性とは？

いきなり答えを言うってしまうのは、面白くないと思いますので、少し、考えてみてください。

女性は、男性に一体何を求めていると思いますか？

...

...

...

...

それは、

“自分の話をたくさん聞いてほしい！”

というものです。

これが、多くの女性が持つ必要性です。この必要性を満たしてくれる男性に、女性は好感を覚えます。

「ふむふむ！」

「へえ！！」

「すごいねえ！！！」

「それでそれで！！ その後どうなるの！！？」

といったように、

興味深く女性の話を聴くことが、とても大切になります。

これは女性に限らない話ですが、誰だって、自分に興味を持ってくれる人には、好感を覚えるものです。女性の場合、その傾向が顕著に表れる、というだけの話です。

ポイントは、

“深く興味を持って、女性の話聴く。”

です。

女性同士のガールズトークでは、お互いがお互いに興味を持ったスタンスで、会話が繰り広げられています。が、それを異性である男性からされてしまうと、女性はその男性にドキッとするのです。

「え？ 私にそんなに興味があるの？？？」

といった具合に。

そしてその女性は、その男性のことが好きになります。

逆に、いくらルックスは俳優バリのイケメンであったとしても、女性になんの興味も持たず、ただただ自分の話だけを一方的にする男性だったら、、、

間違いなく、嫌われます。

「あの人、イケメン！(*'▽')」

と最初は思われても、

だんだんと、そのイケメン男性に対する女性の目は、白い目に変わっていきます。

怖いですね（笑）

その当たりの原理を考えてみると、モテない男性が少なくないのは、ただ、その男性のルックスが劣っているから、というだけではなく、女性の話を傾聴できないことが、最大の理由でしょう。

だからこそ、狙った女性の話を傾聴できるポジションを勝ち取ることができれば、その女性を惚れさせることができます。

...

今、

“ポジションを勝ち取る”

という表現をしました。

ここまで読んでいて、あなたは疑問に思ったかもしれません。

「そもそも、出会ったばかりの女性が、自分にそんなに話をしてくれるものか…？」

と。

鋭いですね（笑）

その通りです。

女性は、どこの誰とも分からない男性のことは、ハッキリ言って警戒しています。そんな相手に対して、ベラベラと自分の話はしません。

だからこそ、女性の話を傾聴できるポジションを勝ち取る必要があります。すなわち、

“女性の警戒心を解く”

ということです。

このステップを無くして、女性の話聴いてあげるなんて、絶対にできません。だから、この部分は、必ずクリアすべきポイントになります。これを、しっかりと覚えておいてください。

ここまでを整理すると、女性を惚れさせるためには、

1. 女性の**警戒心**を解いてあげて
2. 話をたくさん聴いてあげる

という段階を踏むことが、肝（きも）となります。

...

いかがでしょうか？

女性の必要性を満たし、その女性があなたに惚れるまでの全体像が、なんとなく思い浮かぶようになってきたのではないのでしょうか？

好きな女性にとって、あなたが安心できる相手であり、ひたすら話を聴いてあげて、それを理解し、癒してあげる存在になれば、あなたは、狙った女性を惚れさせることができます。

■ 「女性の警戒心を解く」には？

さて、

今回のレポートで、一番お伝えしたい部分をお話していきます。

難しくありません。驚くほど簡単な方法です。しかし、簡単すぎて拍子抜けさせてしまい、

“あなたが去っていってしまう…”

そんな懸念すらあります。

それくらい簡単な方法ですが、いくつか外せないポイントあるので、そこに注目して読んでみてください。声をかけただけで、狙った女の子から異性として強く意識されるための方法の1つをお伝えします。

それは、、、

狙った女性に、

あいさつすること。

...

(° Д °) は？

あなたは今、こんなふうに思っているかもしれません。読むのをやめる前に5分だけ待ってください。ふざけていません。大まじめです。人と人が、関係を築くときの、一番始めの部分を冷静に考えると、納得できる話です。

ただ、単純に「あいさつをするだけ」という認識だと、このことの恩恵を享受することは、不可能です。ですので、これからお伝えするいくつかのポイントを押さえてください。

■ 日常の何気ないアクションを武器化したヤツこ

そ“最強”

「おはようございます。」

「こんにちは。」

「お疲れ様です。」

こうしたあいさつを、気になる女性や狙った女性にすることは、何の不自然もありません。有効な接点を持つ方法です。きっと、あなたにも難なくこなすことができると思います。

しかし。

ただ、あいさつするだけだったら、世の中の **99%の男**でもできることです。これでは、女性を自分に惚れさせる第一ステップである、「警戒心を解く」ということはできません。

しかし、**1%のイケてる男**は、ただのあいさつを「女性の警戒心を解く」チャンスとして、モノにするのです。一方で、99%の男はこのチャンスを棒に振るってしまい、女性にとって、どうでもいい存在としてカテゴライズされてしまうのです。

つまり、

“**ヘタレ**”

です。

わかりますか？

せっかく、あなたが気に入った美人でかわいい女性と接点を持っているのに、ただのあいさつとして終わらせてどうするのですか。それでは、その他大勢である 99%の冴えないヘタレ男と何ら変わりはありません。その時点で、女性を惚れさせて、SEX して喜ばせる、というあなたの夢は、

一生実現しません。

わかりますよね？

あなたが**ヘタレ**であるという印象を、最初の段階で女性に植え付けてしまったら、もうそれを覆すことは、至難の業（わざ）なのです。

このことを、仕事の例で考えてみたいと思います。

例えば、あなたがアルバイトやどこかの会社に正社員として入社することになり、その初日、直属の上司が、おどおどしながら、「…すみません、あそこに散らかっているの、片づけてもらえませんか…？」と、ボソボソと蚊が鳴くような声で仕事をお願いされたら、あなたはどう思いますか？

…

もうソイツのことは、

“弱っちい、ヘタレ上司”

としてしか見なくなりますよね。そして、もうその次の日から、その上司のことを、舐めたような態度で接するようになります（実際、表に出さなくても、心の中では舐めていると思います）。

そんな第一印象だった人が、ある日突然、

「このプロジェクトを見事成功させたいんだ。協力してくれないか？」

とお願いしてきたとしても、素直に協力したいとは思わないハズです。これと同じことを、99%の冴えないヘタレ男は、女性にやっちゃっているのです。

すなわち、

- ✓ 女性の目をしっかり直視してあいさつしない
- ✓ おどおどして、ビビりながら、あいさつをする

- ✓ 笑顔がない
- ✓ 顔が引きつっている
- ✓ 声が小さく、聞き取りにくい
- ✓ 早口で、不愉快な感じがある
- ✓ 余裕がない
- ✓ 「こんにちは。」と頭を下げて礼をした後、もう一度女性の目を見ない
- ✓ (緊張する気持ちから) すぐにその場から去ろうとする
- ✓ 「やった！あの子とあいさつできた＼(^o^)/」と、意味のない喜びに浸っている

などなど…。

全部、**ヘタレ**です。(きっぱり)

やっていることは、『あいさつ』という、何気ない日常のアクションにあなたのヘタレっぷりを上乘せして、女性に「僕は、あなたの恋愛対象になれる資格はありません。」と言っている

ようなもの。

逆効果も甚だしい。

冒頭のテーマに戻ります。

女性は一体、何を警戒しているのか？

...

それは、

“時間や労力を割く価値もない冴えないヘタレ男と、関わらざる負えない状況に追い込まれること”

です。

この状況に追い込まれると、女性は一気に不幸を感じます。な

ぜなら女性には、**シンデレラ願望**があるからです。それはつまり、

**“いい男にエスコートされて、幸せな気分にしても
らいたい”**

というものです。ですから、この逆の状況を、ものすごく嫌悪するわけですね。基本、女性は受け身の存在ですので、そんなヘタレ男とは極力関わらないようにして、近づこうとはしないわけです。そして、もう二度と、その男と仲良くなりたいなんて、思いません。

そんな印象を最初の段階で一度でも植え付けてしまったのなら、その女性を惚れさせて、SEXして喜ばせるなんて馬鹿げた夢は、見ない方がいい。そっぽを向かれて、一生惨めなだけです。

だから女性には、出会った最初の段階で、

「この人は、、他のヘタレ男たちとは明らかに違うっ！！」

と本能レベルで感じさせることが、肝（きも）となります。

そのアクションを最初の段階で起こすことで、女性から「この人は、一体どんな人なんだろう…？」と興味を持たれ、その女性を惚れさせやすい状況に展開していきます。

■あいさつに**魅力**を上乗せする方法

では、一体どうすれば、女性から興味を持たれるようなあいさつになるのでしょうか。

…

とても簡単です。それは、

“99%の冴えないヘタレ男と、真逆のことをすればいい。”

たった、これだけです。すなわち、あいさつに**あなたの魅力**
を上乗せする方法は、

- ✓ 女性の目をしっかり直視してあいさつする
- ✓ 堂々と、胸を張ってあいさつする
- ✓ 爽やかな笑顔がある
- ✓ 表情に余裕がある
- ✓ 声が程よく大きく、聞き取りやすい
- ✓ ゆっくりとした声で、安心感がある
- ✓ 「こんにちは。」と頭を下げて礼をした後、もう一度女性の目を見る
- ✓ その後、「今日はいい天気ですね ^^」とプラスαの一言を放ち、ほんの少し雑談を楽しむ

✓ 「さっきのあいさつ、女性から見てイケてただろうか？」
と振り返りを行い、次に活かす

ということになります。

イメージできましたでしょうか？

これを行うことで、ものすごく気になる存在として、女性にあなたの印象を埋め込むことになり、「恋愛対象内」というポジションを勝ち取ることができます。すなわち、女性の警戒心を解く、**1%のイケてる男**として、女性からカテゴライズされるのです。

あなたが1%のイケてる男になるために、一番有効なのは、そのような1%の男を、常日頃から観察するのが一番だと思えますが、そんな男、なかなかリアルの社会でお目にかかることはないと思います。だからこそ、そこらへんにたくさん存在している、**99%のヘタレ男**をよ〜く観察して、その真逆

のこを行うことで、女性を本能レベルで感じさせる男になることができます。

■女性を惚れさせる技術は、恋愛以外にも応用可能。

余談ですが…。

あなたが、この技術を習得することで得られるメリットは、女性との恋愛だけではありません。

接客、商談、日常生活での人間関係。そういった場面でも、非常に使える技術です。

例えば、私には、スターバックスで、よくお茶をする習慣があります。そこでは、カウンターでコーヒーを注文する時の会話だけで、店員さんと仲良くなっています。それは、私が、コー

ヒーをオーダーする際に話す言葉に、自分の人生を楽しんでいるキラキラオーラを放っているから。そこに、店員さんも良い反応をしてくれます。

人間関係を良好にする原理原則は、

“相手の必要性を満たす”

ということをお話しました。

今回の例を、これに当てはめるならば、

“自分を、楽しい気持ちにさせてほしい。”

という、人間なら誰でも持っている必要性を満たしているから、仲良くなれているのです。お店の店員さんであっても、それは変わりません。

“恋愛を制す者は、その他の人間関係をも制す。”

逆もしかり、です。

“その他の人間関係を制する者は、恋愛をも制す。”

いかがでしょう？

女性を惚れさせる技術を習得することは、人生全般においても、とてもプラスであることだとは思いませんか？

■さらに深く学びましょう

さて、ここまでは、相手に「自分は安心できる相手だ」ということを理解させるためのアプローチ法をご紹介しました（「1.」

の段階です)。もちろん、その方法はこれだけではありません。

さらに、女性を理解し、女性の話をお聴きになるための技術（「2.」の段階）、というものもあります。まだまだ、伝えたいことがたくさんあります。しかし、それらを全て、このレポートでお伝えしようとする、かなりの量になってしまいます。

ですので、これから先は、私からのメールを楽しみにしてください。

では、今回はこれで。

ここまで長文を読んでいただき、感謝します。

Yuki 塩野